

8/26 (土) ~ 9/30 (土)  
10/1 (日) ~ 10/31 (火)  
11/1 (水) ~ 11/30 (木)

プラネタリウム 9月一般投影「ふたたび月へ」  
プラネタリウム 10月一般投影「～発明から100年～星空とプラネタリウム」  
プラネタリウム 11月一般投影「見えない光でみた宇宙」

【時間】webでご確認下さい  
【会場】名古屋市科学館 プラネタリウム  
【入場料】大人 800円、高大生 500円 (要学生証)、  
中学生以下 無料

9月：人類が月面に足跡を残して50年以上経ちました。そして今、月への有人飛行がまた行われようとしています。  
10月：ドームに星空を映す近代のプラネタリウムが発明されて100年になります。その歴史や仕組みなどをお伝えします。  
11月：夜空を人の目では見えない波長域の「光」で観測すると、普段見慣れたものとは全く違った世界が見えてきます。



9/29 (金) 18:30 ~ 19:30  
10/21 (土) 18:30 ~ 19:50  
11/16 (木) 18:30 ~ 19:30

夜間投影「お月見の夜」  
夜間投影「プラネタリウム発明100周年の夜」  
夜間投影「見えない光で見た宇宙」

【会場】名古屋市科学館 プラネタリウム  
【対象】高校生以上 【参加費】700円  
【申込】要事前申込  
申込受付期間：9/29開催(8/16~9/5)、  
10/21開催(9/6~9/26)、11/16開催(10/4~10/24)

9/29(金)：今年の中秋の名月は9月29日です。プラネタリウム流のお月見をしてみましょう。  
10/21(土)：日本全国のプラネタリウム館をZoomでつないで、プラネタリウム発明100周年を記念したイベントを行います。  
11/16(木)：プラネタリウム一般投影「見えない光で見た宇宙」の内容をより詳しくお話しします。

9/24 (日) 18:45 ~ 21:00  
10/28 (土) 18:15 ~ 20:30

市民観望会「土星をみる会」  
市民観望会「土星と月をみる会」

【会場】名古屋市科学館 プラネタリウム他  
【参加費】大人 700円、小人(中学生以下) 300円  
【申込】要事前申込  
申込受付期間：9/24開催(8/9~8/29)、  
10/28開催(9/13~10/3)

9/24(日)：プラネタリウムでの講座の後「天文台」と「星のひろば」で、土星などを観望します。  
10/28(土)：プラネタリウムでの講座の後「天文台」と「星のひろば」で、土星や月などを観望します。

11/3 (金・祝) 18:30 ~ 19:00

オンライン市民観望会「土星」

【方法】オンライン(公式YouTubeチャンネル)  
【参加費】無料  
【申込】事前申込不要

名古屋市科学館公式のYouTubeチャンネルを使って、学芸員が解説しながら土星を観望します。

10/8 (日)、10/14 (土)、11/4 (土)、11/11 (土)

昼間の星をみる会

【時間】11:00 ~ 14:00  
【会場】名古屋市科学館 理工館7階天文台  
【参加費】無料(ただし高校生以上は科学館観覧料が必要)  
【申込】事前申込不要

望遠鏡を使うと昼間でも星が見られます。80cm大望遠鏡で青空の中の星をお楽しみください。

展覧会 9/26 (火) ~ 10/22 (日)

企画展「プラネタリウム100周年」

【時間】webでご確認下さい  
【会場】名古屋市科学館 天文館5階「宇宙のすがた」  
【入場料】無料(ただし高校生以上は科学館観覧料が必要)

ドームに星空を映す近代のプラネタリウム発明100周年を記念し、星空を再現する仕組みなどを展示で紹介いたします。

【会場・問合せ先】名古屋市科学館 TEL: 052-201-4486

展覧会 10/7 (土) ~ 12/17 (日)

トヨタコレクション企画展「からくりご覧に入れます」

【時間】9:30 ~ 17:00(最終受付16:30)  
【会場】トヨタ産業技術記念館 特別展示室  
【参加費】無料 ※館の入場券(常設展)が必要

「弓曳童子」「茶運び人形」等のからくり人形を主軸に、歴史、しくみ、近代の応用例等を紹介。土日祝日は実演もお楽しみいただけます。



【会場・問合せ先】トヨタ産業技術記念館 TEL: 052-551-6115

展覧会 9/1 (金) ~ 12/3 (日)

企画展『関東大震災～100年前のあの日…経験者は語る～』

【時間】9:30 ~ 16:30  
【会場】名古屋市港防災センター  
【入場料】無料

「関東大震災」(大正12年9月1日発生、マグニチュード7.9)発災から今年で100年。どういったメカニズムで震災は起こったのか?を科学的に解説し、震源地に近く被害が大きかった当時の横浜の街を港や航空写真等で展示します。



【会場・問合せ先】名古屋市港防災センター TEL: 052-651-1100